

# 高原の四季

～風の香り～  
第30号・2023春

## ～指定管理者ごあいさつ～



神石高原町立病院指定管理者 社会医療法人社団 ようせいかい 陽正会 理事長 てらおか けん 寺岡 謙  
 いよいよ、2023年度（令和5年度）が始まりました。今春は3月くらいから暖かい日が続き、桜の満開も非常に早かったと思います。ただ、その割に寒の戻りの日が少し多いかなと感じています。

さて、2020年から続いて来た新型コロナウイルスによるパンデミックですが、この5月8日をもって、法律的な扱いがインフルエンザと同等に引き下げられます。この3年間、本当に我々、医療・介護事業者にとっては、苦闘の連続でした。神石高原町立病院は昨年まで、何とか院内集団感染（クラスター）を起こす事なく耐えていたのですが、昨年11月末に初のクラスターが起こり、更に本年1月にも再度クラスターとなりました。その間、地域住民の皆様に、大変なご不便をお掛けした事を深くお詫びいたします。

その間、原田院長をはじめとした職員の皆が、収束に向けて頑張って感染対策に取り組んでくれました。

皆が一致結束したからこそ乗り越えられた事が数多くあったなと、当時を振り返りながら考えています。ただ前述した通り、パンデミックは法律的に決着がつくというだけであり、新型コロナウイルスがこの世から消えて無くなる訳ではありません。

今後とも、神石高原町立病院ではしっかりと感染対策を行なっていきたいと思えます。地域医療を取り巻く環境は、労働生産人口の減少とこれまで以上の高齢化の進展で、ますます厳しくなっています。神石高原町にとっては、人口減少による影響が医療需要のみならず供給サイドにも出始めています。如何に医療従事者を確保していくかが、今後の病院運営・地域医療の鍵となりますが、一方で医療現場の労働生産性や効率性向上も同時に進めていかなければなりません。

医療DX（デジタルトランスフォーメーション）を活用しながら、現場の負担軽減を行い、新しい地域医療の価値というものを生み出していく事は、職員確保対策の面からも必須になっていきます。私共は、このDX推進というものを今後の病院運営の中心に据えたいと思っています。いずれにせよ、神石高原町立病院では、ポストコロナ（コロナ後）の新しい時代の病院作りのために、一致結束して取り組んでいきたいと思っています。



## ～開設者ごあいさつ～

開設者 神石高原町長 いりえ よしのり 入江 嘉則

令和4年1月、長年の懸案でありました新病院が完成し、神石高原町の医療行政の新たな歴史がスタートしました。これも、ひとえに町民の皆さまのご支援並びに関係各位のご尽力の賜物であると心から感謝申し上げます。

これまで、神石高原町立病院では、町民の皆さまの様々なニーズに応えるべく、医師の確保や診療科目の維持継続など、来院される方々の立場、目線に立った医療サービスの拡充を実践してまいりました。

この度、更に充実した医療機器を備えた神石高原町立病院は、救急医療や慢性期医療などさまざまな医療分野の発展に貢献するとともに、町民満足度の向上を目指して、地域医療の中核を担ってまいります。

引き続き、指定管理者である社会医療法人社団陽正会との協力により、町民の皆さまの安全・安心を全力で確保してまいります。

皆さまのご支援、ご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



病院理念 地域の皆様に愛される地域に開かれた病院の構築

- 基本方針
1. 良質で安全な医療を提供します
  2. 保健・医療・福祉の連携を図り、地域の特性に合った切れ目のない医療を提供します
  3. 患者さまの人格を尊重し、患者さま主体の医療を提供します

## ～院長ごあいさつ～

管理者 院長 原田 亘 はらだ わたる



新年度となり5月で新病院移転1年が経過します。

前年度上半期は病院移転のため、また下半期は2度の新型コロナ集団感染のため病院機能の部分的停止を余儀なくされ、町民の皆様にご多大なご心配とご不便をおかけいたしました。またその節も皆様のご理解と温かいお言葉をいただきましたことは誠にありがたく、ここに深謝いたします。

さて、新型コロナ感染ですが、3年以上かけての集団免疫獲得やウイルスの病原性低下を経てやっと感染症法2類相当から5類へ扱いが変わります。当院もコロナ感染対応病床を確保し、入院対応出来る所まで漕ぎつけています。長いトンネルを抜けた感触がある一方で新型コロナ感染が無くなるわけではなく、変異株の出現に注意しつつ、通常診療に影響の出ないよう感染対策を油断なく継続してまいります。

働き方改革への対応や各種材料費高騰により引き続き厳しい運営に頭を抱えることとなりますが、町民の皆様の声に耳を傾けることを忘れず、当地に必要とされる医療提供を介し、神石高原町の医療拠点としての機能を維持することを行動目標とし職員一同さらに精励してまいります。引き続きのご理解とご支援を賜りますようお願いいたします。

30年後の話となりますが、わが国の内閣府の示している2050年の達成を目指すムーンショット計画（身体・脳・空間・時間の制約から解放された社会を実現する計画）が実現すると、へき地医療問題は仮想空間で一気に解決するかもしれません。しかし今のところ通信速度はまだまだ5Gですし、個人情報を守りながら仮想空間へどのように医療情報をアップロードするのか、その場にAIはどのような形で介入しているのか、6G、7Gとなったとき社会自体がどう変革しているのか、これからも拡大するであろう情報活用能力の差が支配・非支配に繋がる絶望的な格差とならないか等々楽観・悲観の入り交じった想像は尽きません。

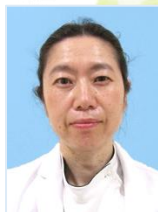
今は現実世界の地に足を付け、希望をもって次の世代へ医療を繋いで行くのが昭和生まれのリアル世代の役目と思っています。皆さん共に長生きして日本の未来を見届けましょう。



問題なく100歳まで

## ～医師紹介～

副院長 はっとり あやこ 服部 文子



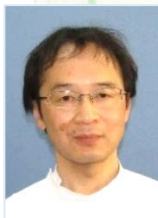
神石高原町立病院の服部文子です。  
物忘れ外来で認知症診療を頑張っています。  
広島大学医学生の実習にも関わっており、  
将来、町立病院に赴任してくれる医師が一人でも増えるよう種まきをしています。

内科部長 あじま たけよし 阿嶋 猛嘉



趣味はスポーツ観戦や旅行です。休みの日に、学会等出かけた先で食べ歩きをするのが好きなのですが、この3年全くできませんでした。コロナ禍が落ち着き、気兼ねなく出かけられる日が来るといいなと思います。

外科部長 いしくら たかのり 石倉 孝訓



毎年春先に必ず風邪をひいていたのに、新型コロナが流行してから3年以上も風邪とは無縁でした。この春久しぶりに風邪をひいて、マスクの効果を実感した次第です。今しばらくマスク生活を続けることをお勧めします。

内科医師 いまむら 今村 かずみ



当院に赴任して1年が経ちました。これまでこんなに雪が降る地域で生活をしたことがなく、一冬越せてほっとしています。食べるのが好きなので、神石の美味しいものをたくさん食べていきたいなと思っています。

## ～新任医師紹介～

内科医師 ひらた ゆうじ 平田 裕二



4月より神石高原町立病院に赴任となりました平田裕二と申します。以前は市立三次中央病院で2年間勤務していました。地域の皆様のお力になれるよう精進して参ります。  
趣味は美味しいご飯を食べに行くことと旅行です。時間がある際には自然豊かな神石高原町を散策したいと思っています。宜しくお願い致します。

## 松原先生！2年間ありがとうございました。

2021年4月に神石高原町立病院に赴任となってから、はや2年が経過します。神石高原町民の方はご年齢に関係なく活発でお元気な方が多く、赴任当初はとにかく驚いたことが多かったです。この2年間で住民の皆様のお力になっていただければ幸いです。私も神石で学んだ多くのことを今後の診療にも活かしていきたいと思っています。短い期間でしたが、ありがとうございました。

内科医師 まつはら なおや 松原 直矢 拜





看護部長 後藤 由香

皆様こんにちは。今年 1 月から看護部長となりました後藤です。どうぞよろしくお願いいたします。町立病院は、H21 年に県立病院から移管され今年で 14 年が経過しました。昨年 5 月に新病院に移転し、包括ケア病床を含む 60 床の一般病棟（療養病棟廃止）と外来となり、新たな一歩を踏み出しました。

昨年はコロナ対応で大変な年でもありましたが、通常診察に加え救急・訪問（診療・看護・リハビリ）の対応、巡回診療、透析、予防接種、検査、など病院の役割は多岐にわたります。ますます、高齢化と人口減少の進むこの地域で、退院後患者様がより自分らしい生活を過ごせるよう、患者様を中心に御家族と相談しながら、医療・介護・保健・福祉・地域と連携を密に進めていきたいと考えています。

私達は、患者様に満足していただける看護を提供できるよう技術、知識の向上を図り患者様一人一人を、大切に心を込めて看護を行います。

どうぞお気軽に声をかけてください。



事務長 赤木 秀次

令和 4 年 7 月から事務長としてお世話になっております。

私は旧油木町出身で今でも田舎の稲作に週末精を出しています。

また、私は県立小島病院、県立神石三和病院と県立病院時代に 2 回お世話になりました。

今回縁があって神石高原町立病院で 3 回目の勤務となります。昨年 5 月に新築移転した病院へは、様々なご意見やご要望をいただいておりますが、これも偏に町民の皆様の病院に対する期待の表れと捉え、しっかりとお応えし、皆様のご期待に沿えるよう尽力して参ります。

どうぞ、よろしくお願いいたします。

## ～病院MAP紹介～

3 階



2 階

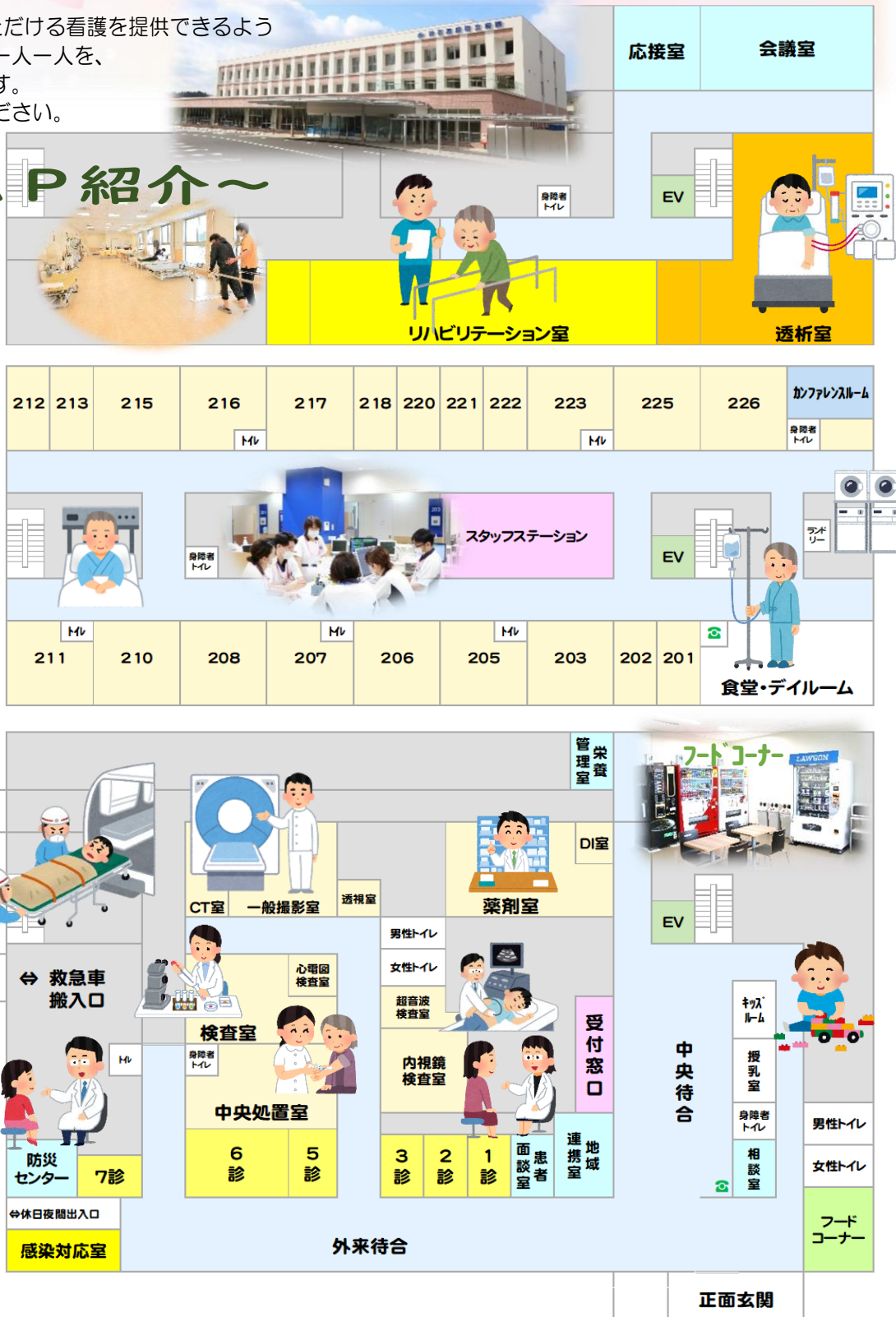


一般病床 42 床  
（個室 6 室、4 人部屋 9 室）  
208～226  
地域包括ケア病床 18 床  
（個室 2 室、4 人部屋 4 室）  
201～207  
計 60 床

1 階



1 診 内科  
2 診 内科  
3 診 総合外来  
5 診 内科  
整形外科  
脳神経外科  
もの忘れ外来  
6 診 眼科  
リウマチ膠原病科  
7 診 外科



# 令和5年度 担当医 配置表

令和5年4月1日より

診療科	開始時間	月	火	水	木	金
内科 (予約制)	8:30	原田	阿嶋	原田	原田	阿嶋
		平田	服部	平田	服部	服部
			今村		今村	
外科	8:30	広島大学病院 (毎週)		石倉	石倉	広島大学病院 (毎週)
	9:30		内藤 (毎週) 内藤クリニック			
総合外来※	8:30	今村 内科 (毎週)	福山市民病院 外科 (第1・3週)	服部 内科 (第1・3・5週)	阿嶋 内科 (第1・3週)	福山市民病院 内科 (第1・3週)
			石倉 外科 (第2・4・5週)	松本 内科 (第2・4週) 広島大学	平田 内科 (第2・4・5週)	漆谷 内科 (第2・4週) 倉敷中央病院
						石倉 外科 (第5週)
眼科	9:30	皆本 (毎週) 広島大学病院				
整形外科	8:30					大木 (第1・3・5週) 南海診療所
	13:30					来嶋 (第2・4週) 世羅中央病院
脳神経外科 (予約制)	10:00			寺岡 (第1週) 寺岡記念病院		
リウマチ膠原病科 (予約制 紹介のみ)	9:30		佐藤 (第2週) 広島大学病院			
もの忘れ外来 (予約制)	13:00	服部 (毎週)				

※ 初めて受診される方、しばらく受診の期間が空いてしまった方は総合外来で対応いたします。

【受付時間】 8:00~11:30 (整形外科 第2・4 金曜日は 13:00~16:00) (予約の場合は予約時間までに)  
健康保険証、公費負担医療保険証等は1ヶ月に1回確認させていただきます。月初めのご来院の際は、保険証を必ずお持ちください。(※保険証等の提示がない場合は、保険診療ができない場合がありますので、ご注意ください。)

【休診日】 土日祝日 年末年始12月31日~1月3日まで

【救急患者】 平日の時間外ならびに休診日でも救急患者の方は診療を行っています。

【発熱外来】 受診に来られる前に病院代表電話 0847-85-2711 へご連絡ください。担当スタッフが対応いたします。

【休日・夜間の受診について】

・時間外及び病院正面から向かって左手の「休日夜間入口」から入っていただき、『休日夜間受付』で受付を行ってください。

・22:00~7:00の間は施設しておりますのでインターフォンでお知らせ下さい。

※休日夜間入口

平日：20:00~22:00 / 休日：7:00~22:00



休日夜間 出入口  
通常出入口 (正面)



休日夜間 出入口  
平日 20:00 ~ 22:00  
休日 7:00 ~ 22:00



時間外 インターフォン  
22:00 ~ 7:00



休日夜間 受付窓口

## 入館者へご協力をお願い

- ・必ずマスクを着用をお願いします。
- ・手指消毒にご協力ください。(入口に設置しています)
- ・検温にご協力ください。正面入口でカメラによる検温を行っています。測定結果の紙が出ますので、お取りになり受付までお持ちください。



## 面会について

- ・患者様への感染予防のため、面会制限を実施しています。現在、病棟での面会は、主治医より許可が出ている患者様で、ご親族限定となっております。ご用の方は電話連絡の上、1階 受付窓口へお声をかけてください。

発行：神石高原町立病院 院長 原田 亘

〒720-1522 広島県神石郡神石高原町小島 1709-3

TEL：0847-85-2711 (代表)

FAX：0847-85-2754 (代表)

